



展覧会名 上杉鷹山の生涯～藩政改革と家臣団～

会 期 2021年4月17日(土)～6月20日(日)  
〔前期：4月17日(土)～5月16日(日) / 後期：5月22日(土)～6月20日(日)〕  
休館日：5月26日(水)

開館時間 9：00～17：00(入場は16：30まで)

会 場 米沢市上杉博物館企画展示室

料 金 一般 700(560)円 高大生 300(240)円 ※( )内は20名以上の団体料金  
今回の展覧会は、子ども達にも見ていただきたいので**中学生以下は無料**です。  
※常設展示室と一体型ですので、この料金で全館ご覧いただけます。

主 催 米沢市上杉博物館

※取材をご希望される際は、内部説明会(4月16日)にご参加ください。  
参加される場合は事前に電話等でご連絡ください。

お問合せ：米沢市上杉博物館 展覧会担当：佐藤 正三郎 広報担当：池野 理

TEL:0238-26-8001 FAX:0238-26-2660

E-MAIL:welcome@denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp

URL:https://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承下さい。



米沢市上杉博物館  
Uesugi Museum



## 展覧会について

本展覧会では、明和4年（1767）に17歳で第9代米沢藩主となり、改革に取り組んだ上杉鷹山の72年の生涯を、家臣団との関係を中心に紹介します。

高鍋藩秋月家から養子入りした若き鷹山は、破綻の危機にあった米沢藩を再建すべく、竹俣当綱はじめ改革派家臣の叱咤激励を受けて改革に取り組みました。名門上杉家の継承、累積した借金の返済、農村の活性化、産業の育成、軍備の再編など。山積する課題に対し、奉行（家老）層の主導のもと、実務を担った中・下級藩士や、学者・医師らも大きな役割を果たしました。重臣の反発や家臣団内部の対立、天災や幕府から課される役負担、竹俣の失脚と鷹山の隠居による中断といった危機を乗り越え、改革は50年以上続けられました。鷹山の治績は30代から全国的に注目され、やがてその言行は藩内の規範として家臣達にも共有されていきます。

今年は鷹山の生誕270年であり、200回忌にもあたります。本展覧会では、米沢藩上杉家の存続をかけて苦闘した、鷹山の間人像と家臣団の働きぶりに注目します。

## 展覧会の特徴

これまで当館では、上杉鷹山に関する展覧会を3回開催しました。それらの展覧会では、鷹山在世中の事績をテーマ別で紹介してきました。本展覧会では、2期に分けて鷹山の生涯を軸に構成しました。また、改革を実際に進め、時に阻害要因ともなった家臣団について取り上げます。当館初公開の資料も数多く展示し、鷹山と家臣の新しい一面を知ることができる展覧会です。前後期で2/3以上を入れ替えながら、計93件を展示します。

※国宝「上杉本洛中洛外図屏風」の原本展示

4月17日（土）～5月16日（日）：上杉文華館にて

## 関連事業

## 講演会

「大名家臣の「奉公」とは何か」

高野信治氏（九州大学教授）

6月6日（日）14：00～16：00

要事前申込、4月21日（水）受付開始、定員先着80名

参加  
無料

## ギャラリートーク

① 4月17日（土）17：15～「展覧会のみどころ」

② 5月22日（土）9：15～「上杉鷹山と家臣団」

企画展示室にて、要特別展入館料

定員は①20名、②10名先着

定員になりました

## ワークショップ

ナイトツアー「古文書から読み解く、鷹山の本音!?!」

4月30日（金）19：00～20：30

企画展示室・体験学習室にて

要参加費500円、定員先着20名



## 広報用画像

広報用画像をご希望の場合は、画像1～3をご提供いたします。  
ご希望の方は、下記をお読みの上、画像請求書に必要事項をご記入の上、  
FAX、メールにてご連絡下さい。

## 【使用条件】

- ・トリミングはご遠慮ください。作品が切れたり、キャプションなどの文字が画像にかぶらないようレイアウトにご配慮ください。
  - ・ご使用の場合は、必ずクレジットを明記してください。
  - ・情報確認のため、お手数ですが校正紙を展覧会広報担当までお送りください。
  - ・アーカイブのため、後日、掲載紙、URL などをお送りください。
- 以上、ご理解・ご協力のほど何卒よろしくお願いいたします。

## 画像請求書

媒体名： \_\_\_\_\_ 発売・放送予定日 \_\_\_\_\_

種別：TV    ラジオ    新聞    雑誌    フリーペーパー    ネット媒体    携帯媒体    その他

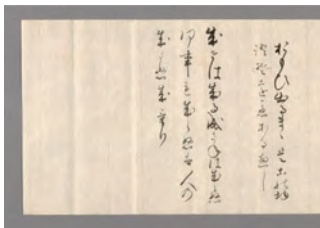
御社名 \_\_\_\_\_ 御担当者名： \_\_\_\_\_

Eメールアドレス： \_\_\_\_\_

ご住所： \_\_\_\_\_

TEL： \_\_\_\_\_ FAX： \_\_\_\_\_

ご希望の画像番号に✓印をおつけください。



画像1  
家臣へ贈る「なせばなる」  
上杉鷹山書状（国宝「上杉家文書」）  
（米沢市上杉博物館蔵）【後期】



画像2  
鷹山のイメージ  
上杉鷹山肖像並書状（肖像部分）  
（米沢市上杉博物館蔵）【前期】



画像3  
遊びまわる子ども達  
「四季童遊図屏風」(右隻)  
（重要文化財渡辺家保存会蔵）【前期】